

# 桐生西ロータリークラブ週報



2020-21年度RIテーマ

ホルガー・クナー RI会長

Rotary Opens Opportunities ロータリーは機会の扉を開く



例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30  
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス  
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp TEL 0277-22-9155  
 URL <http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi> FAX 0277-44-2777  
 会長 坪井良行 公共イザ委員長 新井みゆき クラブ会報・雑誌担当 木村明宣  
 幹事 栗原秀一 委員: 江原利夫、天沼一夫(歴経編集・IT・OCIO担当)、井本万里子

No. 2200

2020年8月7日発行

## 第2332例会 (2020・7・17) 報告

例会前(11:30～)クラブ協議会開催

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
3. 出席100%表彰・誕生・結婚祝い
4. マルチプル・ポール・ハリス・フェロー授与
5. ポール・ハリス・フェロー授与
6. 米山功労者感謝状授与

7. 会長の時間
8. 幹事報告
9. 委員会報告
10. クラブフォーラム 役員・委員長就任挨拶
11. 点 鐘
12. ロータリーソング (昼食は持ち帰り弁当)  
例会終了後パスト会長会開催

### ◆出席100%表彰

〈8年〉  
斎藤政治君  
  
 〈48年〉  
星野幸男君



### ◆マルチプル・ポール・ハリス・フェロー授与

第2回  
坪井良行君



### ◆誕生祝い



坪井良行君 乾 和久君 木村明宣君

### ◆ポール・ハリス・フェロー授与



新井みゆき君 加藤 努君

### ◆結婚祝い

乾 和久君  
早川勇一君



### ◆米山功労者感謝状授与

第5回  
江原利夫君



### 《次例会予告》

8月21日(金) 早朝清掃  
集合 AM6:30、場所 桐生運動公園

8月14日(金)は休会です

### ◆会長の時間

坪井会長

1. 例会前にクラブ協議会を開催しました。本来でしたら年度開始前に行うべきですので、理事役員担当の方にはお詫びします。また、ご出席頂きました皆様に改めてお礼申し上げます。



◆クラブフォーラム

役員・委員長就任挨拶



会 計  
向 田 靖

今年度会計を仰せつかりました向田です。宜しくお願い致します。

新本年度後半からのコロナ禍により坪井年度長の例会運営もままならないと思っております。そのため上半期会費を特例措置により減額しました。それに基づいて今年度の予算を組まさせて頂きました。

予測出来ない状況の中で、適時的確な予算執行を行い、予算執行状況を適宜ご報告して行きたいと思っております。また、会長報告にありました様に、前年度からの繰越金を一昨年度より増額して引き継ぎました。これらの資金を元に運営して行きたいと思っておりますので、皆様方のご協力をお願い致します。



クラブ研修リーダー  
家 住 慧 路

この様な中でも例会を開催して、皆さんの元気な顔が見られますことで、勇気付けられます。やはりロータリーは例会があつてのロータリーだと再認識致します。適切な形で例会を行っていくべきかと思ひます。

今年度クラブ研修リーダーを拝命致しました。このポジションはさほど歴史はなく2008-09年度松倉ガバナ一年度からです。チャーターメンバーの金子先輩が一番多く歴任されていると思ひます。

今年度は、コロナ禍である事が一番大きな問題です。東京RCが1920年に創立し日本のロータリーは丁度百周年を迎えます。また、当2840地区は日本で一番新しい地区であり、新潟と分かれて昨年度20周年を迎えた事も認識して頂きたいと思ひます。

それでは今年度の活動方針を申し上げます。「今年度のロータリー活動の基本は、新型コロナウイルス感染症への対応が最優先になると思われ、組織としての活動は大きな制約を受けざるを得ません。

そんな状況の中で、一般社会のリーダーとしてのロータリアンの個々の資質を高める努力を皆さんと共にしたいと思います。また、R I、地区、坪井クラブ会長等の方針について情報を発信し、協力をして行きたいと考えています。」

次に活動計画は下記の通りです。

1. ロータリアンである私達は、社会のリーダーとしての中核的価値観を体現しているか考えて見る機会を持ちたい。

ロータリーの5つの中核的価値観：

奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップ

2. クラブ戦略計画の策定と会議の開催、もしくはアンケートの実施

(R I・地区で推進していることですが、クラブ会

員の共通認識が必要と思われま

3. ローターアクトクラブの位置付けをクラブで検討する機会を持ちたい。

(R Iではローターアクトクラブの位置付けが大きく変わりました)

以上ですが、グローバル補助金も以前の同額補助金と異なり、クラブ寄付が少なくても最低3万ドル以上の事業が可能になっています。

何れにしても、クラブ研修リーダーは私にとって初めての役職ですが、坪井会長と協力して努めて行きたいと思ひます。一年間宜しくお願いします。



会員組織委員長  
山 同 輝 和

本年度会員組織委員長を仰せつかりました山同です。本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止による外出自粛等により、多くの事業者が多なる影響を受けています。このような状況下ですが、本年度のR Iテーマ、地区スローガンそして坪井会長のテーマ「ロータリー、絆、今」のもと、まずは会員の退会防止を最優先に考えていきたいと思ひます。また、先の見えない中、新しい会員の入会は非常に困難であると思ひます。しかし、会員の皆様のご協力のもと、会員純増1名を達成すべく活動してまいります。

委員会は、ロータリー情報担当に羽鳥パスト会長、会員増強担当に青山会員、危機管理担当には中島会員にお願いしております。また、委員には中野パスト会長、正田パスト会長、新木直前会長、小林聡会員にお願いしております。以上のメンバーでこの一年頑張っていきたいと思ひます。皆様のご協力を宜しくお願い致します。



クラブ運営委員長  
下 井 田 秀 一

当委員会の活動方針は、「こんな時こそ互いの友情と親睦」です。

2020~21年坪井年度は新型コロナウイルスの影響を最も強く受ける年度となると思われま

す。不要不急を避けて様々な活動を自粛する事が感染予防の基本とされています。

この様な状況下で、ロータリー活動が有用欠くべからざるものである事を実証していかなければならず、存在意義そのものが問われています。

新本年度の6月に久しぶりに例会が開催されました。高い出席率で皆が再会を歓迎していると強く感じました。互いの息災を確認し会話がはずむ、それが今の閉塞感の中で感じる事ができた心の喜びそのものだったと思ひます。この再会の喜びこそがロータリーの最大の意義であり、決して不要ではないことの証です。**“互いの友情つまりクラブ奉仕＝親睦”**

これこそがロータリーの基本であり真髓なのです。これなくして奉仕活動も成り立たないのです。

当委員会はそのクラブ奉仕を統括致します。その責任を痛感し、使命感をもって活動に臨まなくてはなりません。

- (1) 当面（前期中）は全会員を出席免除扱いとし、出席を強く促すことは控えます。
- (2) 7～8月は例会を2回/月開催とし、その他の行事は中止とします。
- (3) 感染状況や行政からの要請の推移などを見ながら2ヶ月毎にプログラムを計画致します。
- (4) 様々な奉仕活動の計画は必要な準備期間に応じて実施の可否を決めていきます。

今のところ、上記が理事会の承認を得て決定しております。

前例のない緊急事態の最中にあります。その時々で判断して迅速に対処しなければなりません。後で検証すると最適とは言えないこともあろうかと思いますが、後からは何とでも言えます。

ロータリアンとしての友情とご理解をお願い致します。

**“ロータリーの存在意義＝互いの友情と親睦”**

厳しい状況下にあってもこれだけは会員全員で守りぬいていかなければなりません。ご協力お願い致します。

**〈活動計画〉**

**【出席】**

1. 前期はコロナウイルスにより、全会員に出席免除を適用するため、例会出席を促すことは控える。（後期、継続するか否かは状況を見て判断する。）
2. 全会員に出席免除を適用する為、出席100%表彰は行うが、記念品は贈らない事とする。

**【プログラム】**

1. 年間プログラムの作成。
2. 7～8月は例会を2回/月開催とし、その他の行事は中止とします。
3. 感染状況や行政からの要請の推移などを見ながら2ヶ月毎にプログラムを計画致します。

**【親睦】**

1. 例会受付において、ネームプレートの配布、ロータリーの友の配布を行う。
2. 会員の結婚、誕生、出席表彰の企画運営を行う。
3. 納涼家族会は中止にし、それ以降の家族会行事や親睦行事は状況を見ながら企画運営を行う。
4. 例会で食事をする際には、時間の短縮に努める為配膳等の手伝いを行う。

**【健康管理】**

1. 状況が許せば、家族会合同の早朝健康診断を実施する。
  2. 会員や会員家族の健康管理を行う。
- 以上です。一年間宜しくお願い致します。

**バスト幹事会開催**

7月16日(木)午後6時30分から、たつ吉にてバスト幹事会を開催しました。これは、前年度の幹事を務めた山形剛君の慰労と、今年度幹事の栗原秀一君にエールを贈る会で、現幹事を含めて11名が参加しました。クラブ運営に精通した会員ばかりの集いで、貴重な意見が交わされた事と思います。



栗原現幹事、紅一点の世話役浦野バスト幹事、山形直前幹事

**新規米山記念奨学生カウンセラーセミナーに出席**

当初4月に開催予定であった新規米山奨学生&カウンセラーのオリエンテーションが、新型コロナウイルス問題により大幅に延期となって、7月11日(土)ホテルメトロポリタン高崎にて開催されました。今回は米山学友会総会もセミナーの後行われました。

当クラブからカウンセラーの中里和子会員と米山奨学生のバトサイハン・ドラムスレンさんが出席しました。



前列最右は中里和子会員  
前列二番目は奨学生バトサイハン・ドラムスレンさん  
後列一人は桐生地区奨学生  
後列二人は桐生RC会員と  
新旧学友会会長



**桐生西ローターアクトクラブ初例会を行う**

7月17日(金)午後6時30分から、うおせんにて、桐生西ローターアクトクラブ初例会を行いました。

桐生西RCからは坪井良行会長、栗原秀一幹事、奉仕プロジェクト委員長の野村滋会員、RA担当の小林恵司会員、委員の乾和久会員、米山カウンセラーの中里和子会員、清水紀楊子事務局の7名が参加しました。

桐生西RACは11名が出席し、今年度会長にバトサイハン・オユンジャルガル(モンゴル)さん、幹事はグエン・テー・ホアン(ベトナム)君が務めます。

当日は、オジャ会長を中心としてホアン幹事の司会進行により、上・オジャ会長、中・ホアン幹事、3名新会員前年度の活動報告と会計報告、今後の活動予定が発表されました。また3名の新会員(写真左より)ダテ・ヤオ・フォスタン(コートジボワール)君、バザラグチャー・ムンフデルゲル(モンゴル)さん、スウィト・カルヴィン(インドネシア)君の入会式も行われ、会員ピンと桐生西RACオリジナルTシャツが渡されました。

会場設営をして頂きました野村委員長のお陰で、うおせんさんの美味しい日本料理を堪能でき、アクター達はとても嬉しそうでした。

